

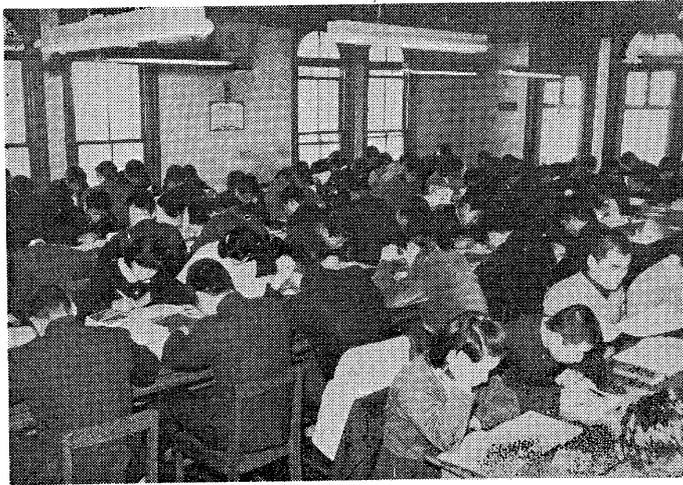
— 3月1日推計人口 —	
人口総数	64,045
世帯数	17,450
男	30,948
女	33,097
面積	16.07km ²

芦屋市民憲章

- わたくしたち芦屋市民は
- 文化の高い教養豊かなまちを築きましょう
- 自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましょう
- 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

昭和42年 4月5日 第209号

発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公職広報課 印刷所 オール出版印刷 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)



図書館閲覧室の混雑も本年度の増改築でかなり緩和されます

新年度予算 目標は大きく きめこまかく前進

昭和42年度の予算は、第2回定例市議会でも可決成立しました。予算規模は一般会計20億9千万円、特別会計4億2千万円、企業会計4億5千万円など、総額29億7千万7百万円です。一般会計の

歳入のおもな財源は下のグラフのとおりで、このうち83.2%が自己財源です。これは前年度にくらべて、2.2%の増加ですが、財源構成の上から、わずかながらでも自主性の進展を示しています。

市民意識の高い、そして格調高いホームタウン芦屋の実現のために、市民文化活動を盛んにする一助として施設の充実を目ざしてまいります。その中に、利用度が高まっている業平町の市民会館、三階増築と地階を改造する計画があります。現在の市民会館は地上三階と地階がある建物ですが、二階面積の五分の三程度の広さにあたる五百七十平方メートルの三階を増築して、そこに結婚式場にも使えるような大小の集会室(一)と市民休けい室などをつくりたい。また、地階は南側の一部を改造して料理室と染色室をつくり、従来一階

市民会館で結婚式も

図書館 閲覧室を広げます

本年度の事業ご加増を進めていくにあたっての真つぼなる予算が、前号広報でお知らせしました原案のとおりになりました。予算は、「芦屋教育」の確立、市民文化活動の高揚、市民生活の充実、都市施設の整備促進、都市の開発、の五重点目標をめぐってまとめたもので、したがって、本年度の多くの施策もこの目標をめぐって進めていきます。基本となっている方針は、生活環境を整えて六万市民の「しあわせを守る市政」を推進することですが、施設や環境のわずかな不備でも整備・改善していきつづける地道な施策は、しあわせを守る市政の基礎であると同時に、近い将来、本市が飛躍的な発展を遂げるに必要な力を満たしておくことでもあるのです。こうした方針の上に立つて進める施策は、号を追ってこの広報紙面でご紹介していきますが、今号ではその一つ、市民会館の増築と図書館の閲覧室の拡大についてお話ししたいと思います。

市民のしあわせへ一歩二歩

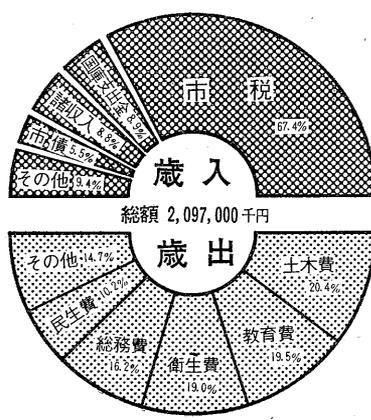
本年度の事業ご加増を進めていくにあたっての真つぼなる予算が、前号広報でお知らせしました原案のとおりになりました。予算は、「芦屋教育」の確立、市民文化活動の高揚、市民生活の充実、都市施設の整備促進、都市の開発、の五重点目標をめぐってまとめたもので、したがって、本年度の多くの施策もこの目標をめぐって進めていきます。基本となっている方針は、生活環境を整えて六万市民の「しあわせを守る市政」を推進することですが、施設や環境のわずかな不備でも整備・改善していきつづける地道な施策は、しあわせを守る市政の基礎であると同時に、近い将来、本市が飛躍的な発展を遂げるに必要な力を満たしておくことでもあるのです。こうした方針の上に立つて進める施策は、号を追ってこの広報紙面でご紹介していきますが、今号ではその一つ、市民会館の増築と図書館の閲覧室の拡大についてお話ししたいと思います。

PTA活動へ拍車

次代の市民には「こども広報」

住みよい芦屋をつくるのに全市民がみずから進んで行なう教育活動を重点施策の一つにあげ、その動、それが社会教育活動です。市に紹介したように活動の場を民すべてが、芦屋のまちをすくすく育てようという意識と努力をもち、声援を共通の目標として進めていきます。また、PTA活動正常化と育成のための、PTA自体の研修費、それにクラブ活動とか体育祭などの経費を市が負担します。PTAの義務教育費負担では、すでに昨年度から、公費でまかなうべき費用の父兄負担は全廃するという画期的な措置をしました。本年度はさらに、今まで給食費に含まれていたカネ料金を市で全額負担する(無料)とし、この面からも父兄負担を軽減します。こうしたかたがた、PTA活動をいっそう進展させるために、本来の姿

昭和42年度の一般会計予算



総合福祉センターは用地確保へ

昭和三十八年の秋に、第一期工事が完成した芦屋病院の本館は、西側へ接続して建てます。そして一階を外来者食堂、倉庫など、二階を各科の外來診療部門、三階以上を病室とし、第一期工事に当初に考案していた計画よりも設備面で近代的な内容のものに一部手直しする以外、外観などは当初計画と同じです。また、本館北側の病棟が老朽化したので、鉄筋コンクリート造りの新築を予定しています。



病院本館の完成図(左半部分が第一期工事建設中)

芦屋病院 三年計画で増改築

発散するのを防止する脱臭装置を取りつけます。また側溝の清掃を機械化して、まちの美化、蚊・はえのいないまちづくりに効果をおよぼすことを考えています。看護婦宿舎も、延べ九百九十平方メートル、鉄筋三階建てに改築します。以上の第二期工事が完成しますと、百六十六床増床、診療科目増設、基準看護の実施が可能になり、利用者増加にもたえつづ、総合病院として名実ともに市民医療の殿堂とする予定です。本年度は、まごめた社会福祉施設推進の総合センターともいえるべき施設で、みなさんの意向もとり入れて、どなたにも喜んでいただけるようなものにしていきます。しかし、用地確保の折衝、特別会計を新しく設けて、福祉センター用地を含む公共施設用地の確保に積極的に取り組みます。



病院内の建物に改築し、その内部にはレントゲン室も機能回復訓練をするリハビリテーション室などを考えています。看護婦宿舎も、延べ九百九十平方メートル、鉄筋三階建てに改築します。

翠ヶ丘に1棟 入居希望の登録は早目に

昭和四十二年度に建設する市営住宅は、昨年打出翠ヶ丘町五番地に建設した市営住宅の東側へむね続きで第一種住宅一棟二十戸を建てる予定です。建物は鉄筋コンクリート造り五階建てで、一戸当たりの規模は、六畳と四畳半と三畳のほかに、台所、便所浴室、設置場所のみとなつています。入居を希望する人は、住宅用申請書を提出して、お住まいの地区の区長に提出してください。お住まいの地区の区長に提出してください。お住まいの地区の区長に提出してください。

第1種市営住宅申込世帯の年収基準

世帯員数	41年中の税込給与支払額(円)	
	最高	最低
0人	580,000	340,001
1人	610,000	370,001
2人	640,000	400,001
3人	666,667	430,001
4人	693,333	460,001
5人	720,000	490,001
6人	746,666	520,001

祝日には国旗を掲げよう

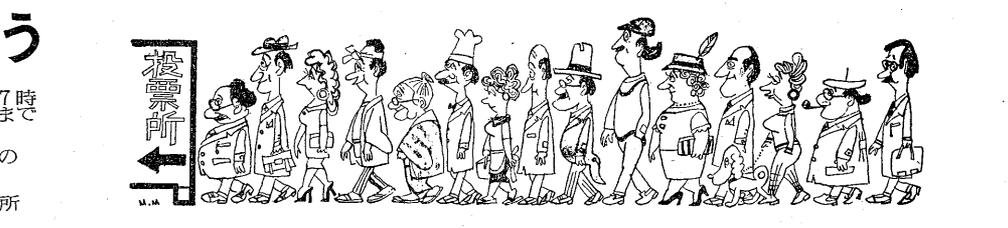
「たねの銀行の次回予告」朝顔のたねを、四月下旬〜五月上旬に貸し出す予定です。

1人(県会)と30人(市会)を正しく選ぼう

投票日は県議が4月15日(土) 市議が28日(金) いずれも午前7時から午後6時まで

■第9投票所は、阪急、芦屋川駅北側のテント張り仮設投票所です。

■第13投票所は、芦屋市立翠ヶ丘集会所(阿保親王塚前)です。



記念市民大会終わる

全員でさらに推進を誓う

「安全都市」5周年



市民大会では消防署救急隊の活動ぶりも披露された

松山重幸(同)、久下侃(同)、山崎貞義(同)、篠岡三朗(同)、伊藤秀三(大原町)、奥村重兵衛(西宮市)、小松繁(西山町)、

6キロの通学路でできる

ブルーライン
大型車通行禁止
止や一方通行

の規制も実施

市内の学校、幼稚園では、新しく入学、入園を迎える新学年が始められます。そしてこの四月は「子どもを交通事故から守る運動」が青屋市でもより広げられます。

交通事故	
先月市内	前月市内
3月1日~31日	3月1日~31日
事故者数	400人
死者	19人
死者	114人
死者	74人
死者	1人

市民のための血

は市民の手で
お金を銀行へ預けたり、銀行から借りたりするように、市民の相互扶助方式によるきれいな保存血液を確保する制度を推進しよう。



ライン引きの作業は急ピッチ

まちを明るく

公益灯
故障は建設総務課へ
夜間のまちを守る公益灯は、この日も市民の要望の多い所を重点的に夜間調べるため、けい光二十灯を増設します。これ、公益灯は一千八百七十五灯になって、ほとんどの要所にゆきわたりますから、今後は二千三百灯の電灯を順次けい光に切り替えていく方針で、本年度は百灯を切り替えます。公益灯のスイッチは大部分が自動点滅式ですが、もし故障に気づかれましたら、その柱についている番号を市建設総務課またはよりの交番へ、毎週、火・金曜日に業者が修理します。

阪神広域行政協議会で

不自由な人の収容施設

お、昨年五月から十一月までに受診された市民は全部で二千二百九十六人(男六百九十七人、女五百九十九人)で、そのうちの四百七十九人ある百九十一人が胃にならぬ異常のあることがわかり、さうして治療や手術を受けられた方です。また、胃がんの疑いがあった方は五人で、いずれも専門医の手術を受けられ、早期発見・早期治療が成功してたいへん喜ばれています。

胃の集団検診

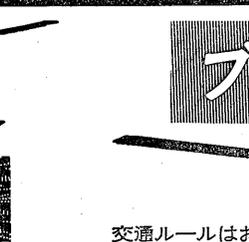
年一回は必ず受けよう
これも成人病対策の一環として胃の集団検診を行ないます。この検診は、早期発見が予防の方法がないといわれる胃がんを早期発見し、あわせて他の胃の疾患も発見して、市民の健康維持に役立ててもらうためのものです。そのためには、安い費用で簡単に検診を受けられることと考へ、青屋市独自の検診方法を考へています。

四月の花

春まきの草花類でまだ残った矢車草、金魚草、パンジー、デージーなどの草花類の苗は花壇に定植し、活着するまではかわかない程度に水をかけてやりませう。定植して十日ほどたてば、一回油かすの腐じり土を施しますが、じょうぶで元気な苗なら油かすを粉末のまま与

子供の手入れ

春まきの草花類でまだ残った矢車草、金魚草、パンジー、デージーなどの草花類の苗は花壇に定植し、活着するまではかわかない程度に水をかけてやりませう。定植して十日ほどたてば、一回油かすの腐じり土を施しますが、じょうぶで元気な苗なら油かすを粉末のまま与



永野さん宅の花壇

机辺一話

坂口二郎

便はありますが、それにもましてこの青屋は、またちっほいな村であつたことを覚えています。それの二十数年後の終戦後間もなく(1945年)に住むようになった。これ二十二年が経ちました。毎日のように大阪の会社と通つて住居してゐる。また、青屋の地理に不案内なのは生来方向おんちのせいであらう。今住んでゐる所は三条町の山手である。ち道路を通ればほんとに短縮された。一方、山々が荒れぼけたり、林を開いて住宅がどんどん建つて、年々緑が失なわれていきつゝ、出づる不精なるのも一因でありましょう。このような不

は、学生時代に囲碁を学び、今日でもときどき好敵を得て鳥籠(うぐいす)を戦わせますが、青屋に目ある者は十勝しても勝利は同じです。それをよき多々へ

は、おとなの義務です。それは、どの子供にもきびしく指導してやるおとな、正しい手本を示す。みなさんも家庭の中で、ご近所同志で、交通安全への道を話題に話していただく。

は、おとなの義務です。それは、どの子供にもきびしく指導してやるおとな、正しい手本を示す。みなさんも家庭の中で、ご近所同志で、交通安全への道を話題に話していただく。

は、おとなの義務です。それは、どの子供にもきびしく指導してやるおとな、正しい手本を示す。みなさんも家庭の中で、ご近所同志で、交通安全への道を話題に話していただく。

は、おとなの義務です。それは、どの子供にもきびしく指導してやるおとな、正しい手本を示す。みなさんも家庭の中で、ご近所同志で、交通安全への道を話題に話していただく。

は、おとなの義務です。それは、どの子供にもきびしく指導してやるおとな、正しい手本を示す。みなさんも家庭の中で、ご近所同志で、交通安全への道を話題に話していただく。

あしや

神戶高商に通学していた大正中頃の青屋は、またちっほいな村であつたことを覚えています。それの二十数年後の終戦後間もなく(1945年)に住むようになった。これ二十二年が経ちました。毎日のように大阪の会社と通つて住居してゐる。また、青屋の地理に不案内なのは生来方向おんちのせいであらう。今住んでゐる所は三条町の山手である。ち道路を通ればほんとに短縮された。一方、山々が荒れぼけたり、林を開いて住宅がどんどん建つて、年々緑が失なわれていきつゝ、出づる不精なるのも一因でありましょう。このような不

ブルーラインはよい子の通学路

4月いっぱい
子供を交通事故から守る運動
交通ルールはおとながよいお手本を

